



## 平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年1月29日

上場会社名 フォスター電機株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6794 URL <http://www.foster.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉澤 博三  
 問合せ先責任者 (役職名) IR・法務部長 (氏名) 山本 有三 TEL 042-546-2305  
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月12日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績（平成26年4月1日～平成26年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	139,105	11.8	8,178	39.7	8,928	40.5	4,584	13.1
26年3月期第3四半期	124,392	23.0	5,852	47.8	6,352	54.8	4,054	64.2

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 10,022百万円 (10.7%) 26年3月期第3四半期 9,052百万円 (131.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	196.51	171.39
26年3月期第3四半期	173.78	151.64

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第3四半期	117,785	57,883	46.0	2,323.27
26年3月期	98,030	48,604	46.3	1,944.73

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 54,199百万円 26年3月期 45,368百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	-	20.00	-	20.00	40.00
27年3月期	-	12.00	-	-	-
27年3月期(予想)	-	-	-	28.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

27年3月期(予想) 期末配当金の内訳 普通配当23円00銭 記念配当5円00銭

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	185,000	10.4	9,300	54.5	9,800	54.9	4,800	106.8	205.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年3月期3Q	23,506,015株	26年3月期	23,506,015株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	177,166株	26年3月期	177,093株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年3月期3Q	23,328,874株	26年3月期3Q	23,328,983株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	10
(セグメント情報等) .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成26年4月1日～平成26年12月31日)における世界経済は、米国を中心に緩やかに回復しました。一方で中国をはじめとする新興国では成長が鈍化し、欧州ではデフレ懸念が強まりました。わが国経済は、個人消費で弱さが見られたものの、緩やかな回復基調で推移しました。

当社グループの属する電子機器・電子部品業界では、引き続きスマートフォンや車載向け部品が業界全体の需要をけん引しました。

このような経営環境のもと、当社グループは、市場変化に応えた受注確保と、業務効率や生産性の向上に取り組みました。また、生産拠点の再編成を推進し、事業の効率化と固定費削減に努めました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は、総じて製品の生産、出荷が好調に推移したことや円安が進行したことにより、139,105百万円(前年同期比11.8%増)となりました。利益面につきましては、品質改善や工場稼働率の上昇による原価改善により、連結営業利益8,178百万円(前年同期比39.7%増)、連結経常利益8,928百万円(前年同期比40.5%増)となりました。連結四半期純利益は、生産設備等の減損に伴う特別損失を計上した結果、4,584百万円(前年同期比13.1%増)となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりです。

#### [音響部品・製品事業]

オーディオ用のヘッドホンの生産、出荷は、計画通りに推移し、薄型テレビ用スピーカ・スピーカシステムやモバイルオーディオ向けスピーカを生産、出荷は、好調に推移しました。

その結果、当事業の売上高は22,436百万円(前年同期比21.8%増)となりました。

#### [自動車用部品・製品事業]

自動車生産及び販売台数は、新興国、国内等では伸び悩みましたが、北米市場での需要増に支えられ、車載用スピーカ・スピーカシステム等の生産、出荷は、好調に推移しました。

その結果、当事業の売上高は43,329百万円(前年同期比17.1%増)となりました。

#### [情報、通信機器用部品・製品事業]

携帯電話用ヘッドセット等の生産、出荷は、主力顧客向け出荷が好調に推移した結果、当事業の売上高は69,251百万円(前年同期比2.4%増)となりました。

#### [その他]

「フォステクス」ブランドの製品等のその他売上高は2014年1月にスター精密株式会社より譲り受けた小型音響部品事業の売上高が含まれたことにより大幅に伸び、4,087百万円(前年同期比212.7%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

総資産は主に売上債権の増加により前連結会計年度末に比べ19,754百万円増加して117,785百万円となりました。負債は主に仕入債務の増加により前連結会計年度末に比べ10,476百万円増加して59,902百万円となりました。純資産は、為替換算調整勘定の増加等により前連結会計年度末に比べ9,278百万円増加して57,883百万円となりました。また自己資本比率は前連結会計年度末比0.3ポイント減の46.0%となりました。

#### (キャッシュ・フローについて)

当第3四半期末における現金及び現金同等物の残高は、以下に記載のキャッシュ・フローにより9,449百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,613百万円増加いたしました。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は、税金等調整前四半期純利益等により6,135百万円となりました。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は、設備投資等により3,157百万円となりました。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は、長期借入金の返済等により326百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、通期連結業績予想及び配当予想を修正しました。詳細につきましては、本日別途開示  
しています「平成27年3月期通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお業績予想の前提となる為替レートは1 U S ドル117円、1 ユーロ140円であります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(退職給付に関する会計基準等の変更)

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」とい  
う。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下  
「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた  
定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方式を見直しました。

なお、この変更に伴う期首の利益剰余金並びに損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,225	12,402
受取手形及び売掛金	28,865	38,529
電子記録債権	1,101	834
製品	16,417	20,135
原材料	7,820	9,512
仕掛品	1,291	1,325
貯蔵品	445	210
短期貸付金	49	10
未収入金	1,695	1,868
繰延税金資産	634	652
その他	2,041	2,383
貸倒引当金	△874	△923
流動資産合計	67,713	86,942
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,490	9,889
機械装置及び運搬具(純額)	9,710	9,096
工具、器具及び備品(純額)	3,016	3,149
土地	1,034	1,109
建設仮勘定	828	561
有形固定資産合計	24,079	23,806
無形固定資産		
ソフトウェア	284	355
借地権	846	932
その他	180	111
無形固定資産合計	1,311	1,398
投資その他の資産		
投資有価証券	2,735	3,361
長期貸付金	45	44
長期前払費用	825	688
退職給付に係る資産	645	789
繰延税金資産	314	342
その他	367	420
貸倒引当金	△9	△9
投資その他の資産合計	4,925	5,637
固定資産合計	30,316	30,842
資産合計	98,030	117,785

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,889	17,788
電子記録債務	156	67
短期借入金	14,163	17,018
1年内返済予定の長期借入金	1,310	1,118
未払金	3,175	3,881
未払法人税等	698	1,762
未払費用	1,562	1,910
繰延税金負債	172	214
賞与引当金	596	1,109
その他	1,138	881
流動負債合計	34,865	45,752
固定負債		
新株予約権付社債	6,000	6,000
長期借入金	7,080	6,537
繰延税金負債	779	834
退職給付に係る負債	199	329
役員退職慰労引当金	72	73
資産除去債務	222	225
その他	206	149
固定負債合計	14,560	14,149
負債合計	49,425	59,902
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,770	3,770
資本剰余金	6,372	6,372
利益剰余金	35,416	39,254
自己株式	△133	△133
株主資本合計	45,426	49,264
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	638	787
為替換算調整勘定	△581	4,223
退職給付に係る調整累計額	△115	△76
その他の包括利益累計額合計	△58	4,934
少数株主持分	3,236	3,683
純資産合計	48,604	57,883
負債純資産合計	98,030	117,785

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	124,392	139,105
売上原価	106,900	118,405
売上総利益	17,492	20,699
販売費及び一般管理費	11,640	12,521
営業利益	5,852	8,178
営業外収益		
受取利息	100	114
受取配当金	37	44
為替差益	409	520
雑収入	327	423
営業外収益合計	875	1,102
営業外費用		
支払利息	160	172
雑損失	215	181
営業外費用合計	375	353
経常利益	6,352	8,928
特別利益		
投資有価証券売却益	—	22
固定資産売却益	69	—
国庫補助金	108	105
特別利益合計	178	127
特別損失		
減損損失	—	1,011
特別退職金	—	297
特別損失合計	—	1,309
税金等調整前四半期純利益	6,531	7,746
法人税、住民税及び事業税	1,859	2,224
過年度法人税等	—	493
法人税等調整額	366	21
法人税等合計	2,225	2,738
少数株主損益調整前四半期純利益	4,305	5,008
少数株主利益	251	423
四半期純利益	4,054	4,584



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,305	5,008
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	295	149
為替換算調整勘定	4,450	4,818
退職給付に係る調整額	—	46
その他の包括利益合計	4,746	5,014
四半期包括利益	9,052	10,022
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,505	9,533
少数株主に係る四半期包括利益	546	488

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	6,531	7,746
減価償却費	4,886	4,367
のれん償却額	73	7
前払年金費用の増減額 (△は増加)	△68	—
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	69	—
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	—	△144
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	—	107
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△9	△0
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△50	10
賞与引当金の増減額 (△は減少)	479	409
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△22
有形固定資産売却損益 (△は益)	△69	—
減損損失	—	1,011
特別退職金	—	297
受取利息及び受取配当金	△138	△158
支払利息	160	172
為替差損益 (△は益)	1,591	1,152
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,360	△8,211
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△4,220	△2,560
仕入債務の増減額 (△は減少)	△374	3,639
未収入金の増減額 (△は増加)	194	64
未払金の増減額 (△は減少)	△1,269	310
その他	407	△70
小計	6,832	8,126
利息及び配当金の受取額	138	158
利息の支払額	△160	△136
法人税等の支払額	△1,553	△1,715
特別退職金の支払額	—	△297
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,257	6,135
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	△0	△509
投資有価証券の売却による収入	—	89
有形固定資産の取得による支出	△2,445	△1,950
有形固定資産の売却による収入	147	—
無形固定資産の取得による支出	△147	△101
定期預金の増減額 (△は増加)	△1,080	△434
短期貸付金の増減額 (△は増加)	△47	46
長期貸付けによる支出	△13	△17
長期貸付金の回収による収入	14	14
長期前払費用の取得による支出	△273	△306
その他	80	9
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,765	△3,157

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△4,490	1,488
長期借入れによる収入	4,655	104
長期借入金の返済による支出	△1,207	△1,092
配当金の支払額	△816	△746
少数株主への配当金の支払額	△64	△80
自己株式の取得による支出	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,924	△326
現金及び現金同等物に係る換算差額	497	962
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	63	3,613
現金及び現金同等物の期首残高	5,359	5,836
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,423	9,449

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	音響部品・ 製品事業	自動車用 部品・製品 事業	情報、 通信機器用 部品・製品 事業	その他事業			
売上高							
外部顧客への売上高	18,416	37,009	67,659	1,307	124,392	—	124,392
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	18,416	37,009	67,659	1,307	124,392	—	124,392
セグメント利益	861	2,153	2,796	115	5,925	△73	5,852

(注) 1 セグメントの調整額△73百万円は、のれん償却額です。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	音響部品・ 製品事業	自動車用 部品・製品 事業	情報、 通信機器用 部品・製品 事業	その他事業			
売上高							
外部顧客への売上高	22,436	43,329	69,251	4,087	139,105	—	139,105
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	22,436	43,329	69,251	4,087	139,105	—	139,105
セグメント利益	1,508	2,167	4,403	106	8,185	△7	8,178

(注) 1 セグメントの調整額△7百万円は、のれん償却額です。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。